

新学校給食共同調理場建設及び運営の進捗状況について

教育委員会

1 供用開始準備の進捗状況について

(1) 建設工事の状況

新調理場建設工事については、10月末に屋根工事がほぼ完了し、現在外壁を施工中である。建物内部は室内の壁や天井を施工しており、それらに併せて空調ダクトや配線配管工事を進めている。外部は受水槽や厨房排水処理設備などの設備機器が設置され、工事は概ね予定どおりに進捗している。

(2) 学校への対応

平成31年4月以降、食器をプレート式から個別食器に変更することに伴い食器の種類が増えることや食缶の重量化などを考慮し、原則すべての学校に配膳員の配置をし、配膳台やワゴン等の備品の更新も含め、各学校に適した配膳方法を調査し対応を進めている。また、平成31年2月下旬から、実際に使用する食器にてシミュレーションを実施するとともに、委託業者と配送確認などを行う。

(3) 君津市学校給食用物資納入業者登録要項の制定

安全安心な食材を安定かつ効率的に納入できる事業者を選定する基準となる君津市学校給食用物資納入業者登録要項を制定した。

平成31年4月以降に君津市の学校給食用食材の納入を希望する業者は登録が必要となる。

(4) 非正規職員の委託業者での継続雇用

供用開始に向け、委託業者が現調理員、配膳員を対象に会社説明会を実施し、継続勤務を希望する者に対する面接を行い、12月末までに採用内定について通知できるように対応していくとのことである。

2 新調理場の名称（案）及び所在地（案）について

(1) 名称

現在の共同調理場を統合し、市内唯一の調理場となるため、所在地名を入れず「君津市学校給食共同調理場」とする。

(2) 所在地

新調理場は複数の地番を有しているが、建屋が主に所在する「君津市中島364番地1」とする。